

令和4年10月27日

各位

会社名 株式会社STG
代表者名 代表取締役社長 佐藤 輝明
(コード: 5858 TOKYO PRO Market)
問合せ先 常務取締役管理本部長 白井 芳弘
TEL 072-928-0212
URL <https://www.stgroup.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和4年10月27日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、本年5月16日に開示した令和5年3月期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

令和5年3月期通期連結業績予想（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,742	百万円 135	百万円 150	百万円 115	円 銭 139.02
今回修正予想（B）	4,700	230	280	210	253.87
増減額（B-A）	△42	95	130	95	—
増減率（％）	△0.9	70.3	86.7	82.6	—
（参考）前期実績 （令和4年3月期）	3,501	87	156	88	106.54

2. 修正の理由

当社グループは、新型コロナウイルス感染症や、半導体不足、原材料価格の高騰等の影響が続く中、生産性向上や業務効率化による経費削減の取り組みを推進して参りました。

そうした活動の結果、令和4年9月8日に公表いたしました「当社連結子会社による電力費の返還に関するお知らせ」の通り、マレーシア子会社において、現地の電力会社Tenaga Nasional Berhadに対して、2018年6月以降に支払った電力費について過払いがあったことを発見し、交渉の結果、返還を受けました。返還額は2,901千リングット（85百万円相当）です。これにより営業利益は前回予想を上回る見通しです。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上記の理由により、前回予想を上回る見通しです。

（注）上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上